

# 人材仲介要件を緩和

## 地方中小の採用負担軽減

### REVIC

官民ファンドの地域経済活性化支援機構

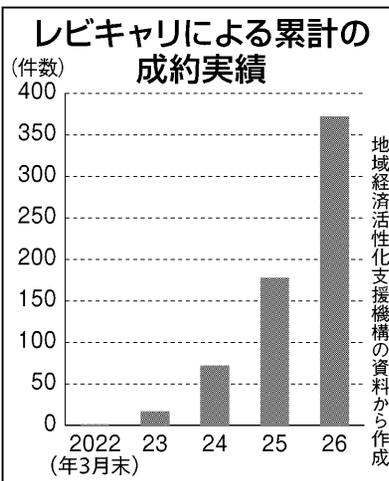
(REVIC)は、中小企業への経営人材  
仲介事業の要件を緩和し、特に地方での利  
用企業の拡大を図る。2026年度から青  
森や岩手など10県が勤務地の場合、採用者  
の年収基準を1割引き下げ、中小企業の採  
用負担を軽減する。これにより、成約実績  
を増やし、現在の累計381件から目標と  
する同1000件の達成を早める。

金融庁と経済産業省  
による「地域企業経営  
人材マッチング促進事  
業」としてREVIC  
が人材仲介プラットフォーム  
「レビキャリア」  
を運営。これを利用し  
て人材を採用した中小  
企業には、その人材の  
年収の最大6割(上限  
420万円)を2年間  
で給付する。

ただ、現在は年収5  
00万円以上が給付対  
象のため、一部の中小  
からは年収要件のハー  
ドルが高いとの声があ  
がっていた。4月から  
10県で年収450万円  
以上に下げ、資金余力  
の少ない企業でも採用  
しやすくする。ほかに

秋田、山形、鳥取、徳  
島、長崎、宮崎、鹿児  
島、沖縄が対象。代わ  
りに賃金水準の高い東  
京、大阪、神奈川、愛  
知の4都府県では逆に  
550万円以上に引き  
上げる。

レビキャリアは製造業  
や商社、金融、小売り  
・サービスなど大企業  
で勤務経験を持つ人材  
を、主に地方の金融機  
関(現在は約250  
社)を通して中小に紹  
介している。求職者を  
資本金10億円以上また  
は従業員数2000人  
超の大企業の勤務者に  
限定し、REVICが  
経歴や身元を確認。海  
外赴任や人脈形成、ス  
キル面で得がたい経験  
を持ち、中小の経営中



枢や工場長など高いレ  
ベルで活躍が期待でき  
る。離職率も6カ月未  
満の人は5%に満た  
ず、6カ月〜2年以内  
でも約10%にとどま  
る。兼業・副業や出向  
扱いも可能だ。

登録者数は3月末に  
6800人を超える勢  
いで急増中。「26年度  
中の登録数1万人も視  
野に入った。地方の金  
融機関も取引先の事業  
支援につながり、レビ  
キャリアを一層使って  
くれるようになってき  
た。今の勢いで累計1  
000件の成約目標も  
再来年あたりには達成  
したい(柴田聡REVIC  
常務)としている。